

## 石岡のこれまでの取り組み

議会本会議  
一般質問等で  
提案した内容

過去4年間、**住んで良かったと思える町“葉山”**をテーマに、主に【環境問題】【福祉環境】【教育環境】【防災環境】【経済環境】の5つの柱を軸に、それぞれの問題点や課題を抽出し、改善策や打開案などを提案して参りました。  
**大きな力とは成らずとも、風穴を空ける役目は充分果たせたと思います。**

### Q:住んで良かったと思える環境づくりについて

- ・葉山の道路・交通問題(県道311号線、特に長柄交差点・南郷交差点をはじめとする全町的な渋滞対策と歩きづらい歩道整備)について。
- ・葉山の景観・環境を守るための根本的な意識改革について(景観計画基準(色彩規制)、まちづくり条例の改正、景観条例の制定)
- ・夢のある街並みとして、無電柱化の理想と現実について(エリアを絞ったモデル事業は出来ないものか)
- ・子どもが安心して遊べる公園整備について(特に長柄地区の公園新設と空き家を有効利用したポケットパークの提案)
- ・イノシシ対策、関連団体との情報交流及びケアの充実、住民への周知等の強化。
- ・下山口マンション開発の地盤固化剤の安全性の確認及び臨御橋の今後について。
- ・地球温暖化に伴う海岸線の減少傾向について。
- ・海岸でのBBQごみの対策とマナー向上について。
- ・タバコに関するマナーアップとルール作りの徹底。
- ・葉山の里山保全について。

例えば…  
色彩基準で統一された看板と電線が無くなった街並み…  
実際にイメージ画にして提案!!



### Q:行政の役割や町民サービスの充実について

- ・空き家を有効活用し、民泊施設確保への施策や、葉山式地域包括ケアの充実。
- ・未病に特化した元気なお年寄りを生み出す施策について。
- ・地域や商店会活動との協働的な取り組みとその支援について。
- ・買い物難民対策及び“町循環型コミュニティバス”の運行手段について。
- ・葉山らしい図書館の今後(こども図書館との連携、レイアウト変更(葉山まちづくり協会の事務所及び町民交流スペースの確保)について。
- ・待機児童数の増加に伴う新規保育所の新設について。
- ・全町民参加型イベント開催について。
- ・TVKデータ放送の効果測定について。
- ・高齢者の見守り強化について。

### Q:葉山の学校教育について

- ・時代に即した積極的な学校教育について。
- ・葉山らしい学校教育カリキュラムの構築について。
- ・小中学校の英語教育カリキュラムについて。
- ・プログラミング教育必修化について。



### Q:葉山の防災力向上について(安全で安心なまちづくり)

- ・葉山災害ボランティアネットワークとの連携について。
- ・各自自治会ごとの防災力強化と意識向上(地域格差を無くし、年1回の防災訓練実施を促進)について。
- ・防災リーダーの活用方法と地域防災力の向上について。
- ・有意義な総合防災訓練について。
- ・消防団の待遇充実、本署との連携強化、スマホ対応の消火栓マップの構築と、災害発生メールとの連動。



### R:実績 ⇒ 質問や提案から実際に実現した施策や事業

- ①町HPの完全リニューアル(スマホ等のモバイル画面対応、情報スピードをアップさせるCMS化、更に“ごみ分別検索システム”の導入。
- ②消火栓を判別する黄枠線の全箇所補修工事の実現。
- ③葉山全町の消火栓ポイントを、スマホで即座に見えるように、Googleマップとリンク。
- ④長柄ローソン前、レンタル倉庫の扉の色の変更と環境への配慮を依頼⇒扉の色が変わりました。
- ⑤一色海岸、御用邸付近にある「臨御橋」がクラウドファンディングで完全リニューアル。



※実績に関しては、石岡の質問や提案が基になり改善されるもの【②・③】もありますが、その大半は、他の同僚議員からも同様の質問や要望が提案されたものも多く、更に、それ以前から、行政内部側でも、共通の認識がある中で、タイミングとして実現する事が可能になった事業、或いは、町長の決断、リーダーシップで予想以上に早い段階で実現可能になる事業もあります。  
しかし、皆が判っていても、積極的に言い続け提案する…その姿勢が必要であり良い結果を生むことに繋がると確信しています。

### 一般質問での町の回答について

基本的に、本会議場での一般質問で投げ掛けた質問に関しては、その場で具体的な回答を得たり、問題解決に至ったりはしません。しかし、質問の趣旨や要望はしっかり受け止めて頂いておりますし、実際に、その後の検討、調査・研究を経て、実現出来た施策例も数多く存在します。また、その場で答えを頂けなかった事案に関しては、日を改めてりながら、必ず回答を頂いています。

議会本会議を通して、行政と議会が、気付き合う事、認め合う事、尊重し合う事こそが、町の発展に繋がると確信しています。

又、裏面でも記載した通り、石岡は一昨年一般質問より、タブレットでの共有会議ができるように、毎回、必ず資料を作成、データ化し、プレゼンテーション方式での質問スタイルに拘っています。

左記に掲載している小さな画像はそのほんの一部です。全ての資料は【石岡じっせい公式ホームページ】でご覧になれます。

↳ <http://www.jissei-ishioka.com>



### 自分“通信簿”採点表

no.	評価科目	評価科目の内訳・詳細	点数
1	基礎的能力〔20点〕	基礎知識／政策立案／質問・説明・説得力	14 (13)
2	行政チェック度〔20点〕	町部局への評価姿勢／監視／町長との議論	15 (14)
3	公約達成度〔15点〕	公約の有無／内容の具体性／達成努力／達成結果	8 (7)
4	議会報告〔10点〕	議会報告紙の発行／HP・SNS使用／個人報告会開催	7 (7)
5	議会内態度／姿勢〔10点〕	欠席／遅刻／早退／離席／居眠り／私語／内職	8.5 (8)
6	行動力(フットワーク)〔5点〕	町民イベント・行事・会合等への積極的な参加	4.5 (4.5)
7	特性〔5点〕	民主度／市民感覚／市民目線	4 (4)
8	好感度〔5点〕	親しさ／清潔感／身嗜み／言葉遣い／明るさ	4 (4)
9	発言力〔5点〕	議会内での発言力・影響力	3 (2.5)
10	政務調査活動〔5点〕	政務調査費の使途報告	5 (5)

( )内の数字は、昨年の採点結果です。

総合計点数(100点満点)

73点(69点)

### 石岡の目指すセカンドステージ

『古き良き時代の葉山』を守りながら…持続可能な『夢のある町』にしたい!!

<b>自然環境</b>	誰もが親しめる自然、学べる自然をベースに、里山・里海との共存共栄できる術を学び未来へつなげます。また、自分自身もその活動に参加します。	<b>公共施設</b>	今後必ず訪れる公共施設の修繕・再配置など、無駄のない的確な計画立案を住民との協働で行います。
<b>景観</b>	葉山町には、建築の権限が殆どありません。新たな基準を設け、行政と地域の一体化を図り、オール葉山で、品格のある景観や街並み、住環境を守ります。	<b>議会</b>	皆さんの「声」「想い」をダイレクトに反映させ、実りある話し合いの場に再生します。
<b>空家対策</b>	空き家を有効利用した、ポケットパーク、図書館、葉山式地域包括ケア施設への展開を模索します。	<b>防災</b>	地域防災力の強化と自治会ごとの格差をなくし、実りある防災訓練の実施を推進します。
<b>高齢者福祉</b>	未病(MIBYO)施策を積極的に推進し、元気なお年寄りで溢れる町にします。更に、高齢者から障がい者の医療負担軽減を図り、買い物難民などの解決策にも着手します。	<b>道路整備</b>	国道311号線(旧逗葉新道)の歩道橋、地下道、横断歩道の整備や南郷交差点の車線拡幅を推し進めます。
<b>児童福祉</b>	保育園の待機児童、学童保育の待機児童をゼロにし、小さな子どもが安心して遊べる公園新設に取り組みます。	<b>歩道整備</b>	段差のない誰もが安心して歩ける歩道整備と、自転車専用レーンの整備を町、県へ強力に交渉し続けます。
<b>教育</b>	葉山らしい学校教育プログラムの推進と、SNS、インターネット等のリスク教育の拡充を図ります。	<b>渋滞対策</b>	全町的な渋滞解消の手立てと、特に、長柄交差点、南郷交差点の整備と渋滞緩和を町へ県へ働きかけます。

### 町民の皆様へのお願い

石岡のファーストステージは、『町の営業マン』になると、直向に走り続けてきました。次なるステージに向かうに当たって一番に想う事は、葉山の魅力は一重に町民一人ひとりの“葉山を愛する想い”だと思います。私は、どうかしてその想いを守りたいと思います。まちづくりは決して独りでは出来ません。どうか些細な事でも構いません。疑問質問何でも構いませんので、石岡にぶつけて下さい、お願いします。